

合併したらなお大変・シミュレーションの結果

良夫 合併協議会が「財政シミュレーション(改訂版)」というのを発表したね。シミュレーションで何だね。

太郎 一定の想定の下に、将来はどうかをはじき出すものだ。今日は、合併協議会が発表した財政シミュレーションについて調べてみよう。

職員は20%削減、事業費は大幅減、住民にはリストラ 合併してもいいことは何も無い

太郎 まず、気がつくことは昨年の秋に出したシミュレーションでは、職員の削減は15%といていたのに、今度は20%削減に増やしたことだ。

良夫 そうすると、合併した後、太良町役場跡に大規模な総合支所をおくなどというのはますます難しくなってきたね。

太郎 二つ目に、公共事業や新たな事業に当てることのできる経費を「施策可能経費」といっているが、鹿島と太良が合併すると、急激に減るとのことだ。次の表は、15年度を基準にして、その後どれほど減るかをグラフで示したものだ。合併特例債が発行できる9年目でさえ、半分に減っている。合併特例債が発行できなくなったあとは、20%台に落ち込んでいる。

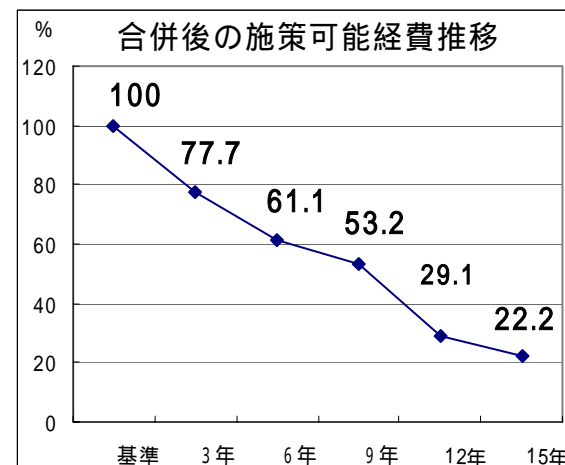
良夫 ということは、公共事業や新規事業にまわせる財源は極端に減るとのことだね。

太郎 そうなんだ。だから、合併特例債が発行できなくなる合併11年目以降は、財源難と特例債の元利償還のダブルパンチでいっそう苦しむことになる。合併して何でもできるような話は、全くウソだということがよくわかる。

良夫 そうなると、太良の水道料金や安くすえおくとか、無料検診を鹿島まで広げるところではないね。公共料金のオール値上げと住民サービスの大幅低下は目に見えているね。

太郎 合併推進のために作ったシミュレーションだけど、合併したらなお大変だと言うことを示している。正直なもんだね。

良夫 「合併タイムス」には、合併しなかったら建設関係の仕事はなくなると書いてあったけど。



収入が減ったら支出を減らすのが世間の常識

太郎 「合併タイムス」というより、元になっている合併協議会の財政シミュレーションがおかしいからだ。良夫さんの家だったら収入が減ったらどうするかね。

良夫 収入が減った分、支出を減らすために努力するよ。

太郎 それか、世間の常識だ。ところが、合併協議会のシミュレーションでは、合併した場合は職員を20%削減し、物件費は26%も削減するのに、合併しない場合には人件費も物件費も合併前と同じ金額にして比べている。これでは、合併した方が有利なのは、はじめから分かりきっている。全く意図的と言うより他はない。

議員・職員定数減などで経費削減すれば、事業費を確保できる

良夫 世間の常識通りにしたらどうなる。

太郎 これは、前にも(第8号ピラ)言ったとおりだ。基本は、地方交付税が減った分を町議会、役場、町民の三者で痛みを分かち合うということだ。たとえば、助役または収入役の廃止、議員・各種委員・職員定数の削減で人件費を削減する。職員定数を

20名削減すれば、人件費全体で2億円近くは減らせる。さらに、物件費と補助費を1.5億円へらせば、3.5億円の経費削減になる。これに、基金から1億円程度の繰り入れを行えば、国・県の補助金など他の財源も含めて毎年、5億円以上の「施策可能経費」を確保することは可能だ。これで、町内の道路整備や学校施設整備など最低限の仕事はできる。

良夫 合併して、少なくなった公共事業費がもっぱら鹿島の都市開発のために使われ、太良の建設業者が閉め出されるよりもはるかにいいね。

合併問題の話
出前しています
これまでに、6ヶ所から出前の注文があり、お届けしました。合併問題についての声をきくことができました。どんどん、声をかけてください。

合併反対・太良町を残そう

No.15 2004.3.18

発行 合併反対・太良町を残す町民協議会

連絡先 北町 川上賢二 Tel 67-9072

ホームページ <http://www2.saganet.ne.jp/ken-1941>

だから、鹿島とは合併したくない

鹿島の借金を太良にも負担させるための合併

良夫 「鹿島とは合併したくない」という話をよく聞くね。
 太郎 鹿島と合併しても、負担が増えるだけでいいことは何もないということが常識になったようだね。この前の町議会でも議論になっていた。財政課から元になっている資料ももらってきたから、最新の資料を紹介しよう。

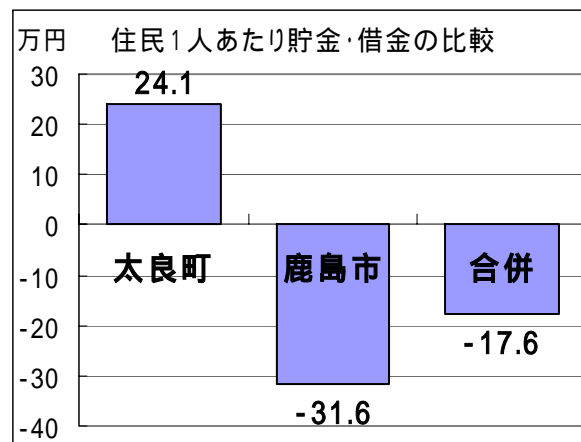
合併したら、太良町民1人あたり42万円負担がふえる

太郎 次の表は、鹿島市と太良町の15年度末見込みの基金、借金などの全体を示したものだ。借金のうち、国が地方交付税で見られる分があるので、それを差し引いたのが、「差引」の数値だ。鹿島は差引106億円余の借金、太良町は27億円余の貯金ということになる。

単位は億円

	基金残高	起債残高	起債に対する交付税措置額	交付税措置されない起債残高	債務負担行為残高	差引
	A	B	C	D=B-C	E	A-D-E
鹿島市	34.1	236.3	107.2	129.1	113.3	-106.3
太良町	52.9	55.2	31.4	23.8	1.8	27.3

良夫 1人あたりにすると、右のグラフになるね。太良は、合併前は、住民1人あたり24.1万円の貯金なのに、合併すると17.6万円の借金をかかってくる。合併したとたん住民1人あたり、42万円も負担が増える！これじゃ、誰が見ても、鹿島の借金を太良に担がせるための合併だよ。鹿島の借金は、こんなに大きいのかね。



多額の借金がかかっている鹿島の下水道・水道会計 合併すると、太良町民にも大きな負担が---

太郎 一般会計の借金も大きいけど、特に目立つのは下水道会計と水道会計の借金だ。下水道会計で約67億円、国が交付税で見られる分をのぞいても34億円ある。しかも、大変な赤字で、一般会計から6億円近くもつぎこんでいる。鹿島市の下水道計画は総事業費514億円というが、このあと何十年もつづく膨大な事業だ。

カンパありがとうございました
 1月下旬くらい、町内外あわせて20名以上の方から資金カンパをいただき、ピラの発行を続けています。
 引き続き、ご協力をおねがいしま

良夫 このさき、どれだけのお金を食うのか想像もつかないね。
 太郎 水道会計の借金は、41億円。これは、国が交付税で見られる分がないから、全く自前で返済しなければならない。現在建設中の中木庭ダムから水を引くようになると、水道料金が大幅に値上がりするのではないかと問題になっている。
 良夫 合併すると、太良の住民にも大きな負担がかかってくる。だから、鹿島との合併はいやなんだ。この声をもっと大きくしよう。

太良の町づくりと合併問題を考えよう

福岡県大木町のユニークなまちづくりを語る
石川隆文元町長の講演と対話の集い

と き 4月11日(日)午後1時半より
 ところ 自然休養村管理センターホール
 入場無料

主催 合併反対・太良町を残す町民協議会